

ニュースリリース

**オルツ、AI Singaporeと提携し、
アジア圏主導の生成AI分野の成長を目指して技術提供を開始**
～日本・シンガポール共同でAIの推進と普及を加速し、東南アジア市場の未来を創造～

株式会社オルツ（本社：東京都港区、代表取締役：米倉 千貴、以下、オルツ）は、シンガポール政府の国家AI推進プログラム「[AI Singapore](#)」との提携を発表いたします。



本提携を通じて、シンガポールおよびアジア地域の生成AI分野の技術発展への貢献を目指します。AI Singaporeの「[SEA-LION](#) (Southeast Asian Languages In One Network)」のモデルやデータセットを組み込むことで、オルツ製品（「altBRAIN」や「CLONEdev」など）のAI技術を強化・活用する道を模索するとともに、AI Singaporeとの共同開発の検討を開始しております。

加えて、「alt developer (APIプラットフォーム)」を通じた大規模言語モデル (LLM) の提供を視野に入れ、日本とシンガポールが中心となったアジア地域におけるAIサービスの強化・向上を目指します。

また、オルツは、日本語という複雑な言語において、昨年10月に発表した「LHTM-OPT」※1 ならびに直近10月29日に発表した「LHTM-OPT2」※2 では、最高精度や最高推論速度を達成しているLLMの開発力を誇ります。この技術力を活かし、「SEA-LION」プロジェクトにおいて、東南アジアという比較的複雑な言語且つ、成長著しい新興国におけるLLM開発を目的として、積極的に貢献してまいります。

※1：オルツ、軽量かつ高精度を実現した軽量型大規模言語モデル「LHTM-OPT」を発表
～日本語LLMを評価する「Rakuda」ベンチマークで最高スコアを記録し、国産商用プライベートLLMとして国内最高に～：
<https://alt.ai/news/news-2300/>

※2：オルツの「LHTM-OPT2」、日本語RAG（検索拡張生成）で軽量型LLMとして世界最高の精度と推論速度を実現
～国内一の日本語推論能力を有する軽量型言語モデルで日本語AIの新たなユースケースを創出～：
<https://alt.ai/news/news-3362/>

AI Singaporeは、国家政策の一環として AI推進と普及に重要な役割を果たしています。オルツと基礎研究、応用研究、プロダクト開発で連携することで、その取り組みを一層本格化するとともに、オルツは、国際市場参入を加速し、両者でアジア圏を中心としたAI市場の発展と成長に寄与してまいります。

▶LHTM-2/LHTM-OPT/GPT など大規模言語処理ソリューションに関するお問い合わせ先

<https://alt.ai/aiprojects/gpt/>

■株式会社オルツについて

2014年11月に設立された当社は、「P.A.I.」（パーソナル人工知能）、AIクローンをつくり出すことによって「人の非生産的労働からの解放を目指す」企業です。また、AIの対話エンジンの開発から生まれた音声認識テクノロジーを活用したCommunication Intelligence「AI GIJIROKU」を筆頭として、そのほか、PoC（Proof of Concept、概念実証）により様々なビジネス上の課題を切り口としてソリューション展開するプロダクト（「altBRAIN」、「AIコールセンター」、「CLONEdev」など）を開発・提供しています。

<https://alt.ai/>

商号 : 株式会社オルツ

代表者 : 代表取締役社長 米倉 千貴

事業内容 : デジタルクローン、P.A.I.の開発を最終目的とした要素技術の研究開発とそれらを応用した製品群（Communication Intelligence「AI GIJIROKU」等）の展開、AIソリューションの提供

創業 : 2014年11月

所在地 : 東京都港区六本木七丁目15番7号

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社オルツ 広報 西澤

e-mail : press@alt.ai

<アライアンスに関するお問い合わせ先>

株式会社オルツでは、IT・金融・建設・物流・メディア・製造・小売・サービス業など、ジャンルを問わずAIソリューションの提供および支援を行っております。

お気軽にお問い合わせください。

株式会社オルツ 事業本部 小村

e-mail : ai_solutions@alt.ai